

日本大学国際関係学部国際関係研究所
国際シンポジウム2019

- 1 期 日 令和元年11月30日(土) 9:00~17:00
- 2 場 所 日本大学国際関係学部 15号館1512教室
静岡県三島市文教町2-31-145
(JR三島駅北口から徒歩10分)
- 3 テーマ 日本の新移民政策 —諸外国の教訓と日本への提言—
Japan's New Immigration Policy:
Lessons from Other Countries and Proposals for Japan
- 4 スケジュール
- 9:00 開会式 進行 川口智彦(日本大学国際関係学部准教授)
- 9:10 基調講演 井口 泰(関西学院大学経済学部教授)
「東アジアの経済発展及び人の移動の潮流と
日本の外国人労働者政策の行方」
- 10:20 発表 Kim Kiho(慶熙大学国際学部客員教授)
「韓国社会における中国朝鮮族移住労働者の統合：
社会的偏見と政策的優遇との間で」
- 10:50 討論 川口智彦(日本大学国際関係学部准教授)
- 11:05 休憩
- 11:15 発表 Stephan Seiwert
(ケルン大学法学部ドイツ・ヨーロッパ労働社会法研究所)
「ドイツは労働者を求めたが、来たのは人間だった
—外国人労働者の雇用と社会的平等に関するドイツの経験」
- 11:45 討論 出口 雅久(立命館大学法学部教授)
- 12:00 昼食
- 13:00 発表 Nandita Sharma(ハワイ大学マノア校 社会学部教授)
「米国の移民政策とグローバル・アパルトヘイトの形成」
- 13:30 討論 井口 泰(関西学院大学経済学部教授)
- 13:45 休憩

- 13:55 発表 Ron Bridget Vilog (デ・ラ・サール大学国際学部准教授)
「移民政策改革に関する再考察：日本で働くフィリピン人
労働者に対する聞き取りから得られた教訓」
- 14:25 討論 石井由香 (静岡県立大学国際関係学部教授)
- 14:40 休憩
- 14:50 発表 前嶋 康寿 (静岡県経済産業部 参事)
「外国人材の活躍支援」
- 15:20 討論 アンドレアス・バウマン (日本大学国際関係学部教授)
- 15:35 休憩
- 15:50 全体討論 進行 川口智彦 (日本大学国際関係学部准教授)
- 16:50 閉会式 進行 川口智彦 (日本大学国際関係学部准教授)
- 17:00 終了

5 使用言語 日本語・英語 (同時通訳あり)

6 対 象 学生・教職員・一般市民 (入場無料・事前申込不要)

7 連絡・お問合せ先

日本大学国際関係学部研究事務課
静岡県三島市文教町2-31-145
TEL 055-980-0808
FAX 055-980-0879

以 上